

令和7年1月20日

杉並区立こども発達センター（個別支援） 支援プログラム

事業所番号1351500028

事業所理念	個人の尊厳を最大限に尊重し、利用される子どもの状況や保護者のニーズを踏まえながら、サービスや個別支援を適正かつ平等に実施します。		
支援方針	心身の発達に心配のあるお子さんご家族を援助することを目的としています。お子さんが持っている力を十分に引き出し、運動面・精神面の発達を促し、生活する力が身につくように援助します。		
営業時間	8時30分～17時15分	送迎の有無	なし
5領域（「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」）の視点を踏まえた総合的な支援を各専門職（保育士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・心理士・看護師・栄養士）が連携して行います。			
プログラム	支援内容（5領域）		
親子グループ (0～2歳児)	認知・行動/運動・感覚/人間関係・社会性を育む取り組み ・ブロック、くるくるチャイム、パズルなどを大人と一緒に楽しむことで、認知面や他者との相互関係を広げていきます。 ・他者と場や物を共有する中で、ふれあい遊び、玩具を一緒に使う、順番で使う、交代して使うなどの人との関わり、やりとりする機会を設定し、人間関係・社会性の発達を育みます。 ・トランポリン、ホーススウィング、ボールプール、などの遊具を使用し、揺れる、跳ぶ、走る、つかむなどの身体の感覚や動き、貼る、入れる、掛けるなどの微細な動きを取り入れ、目と手の協調運動や認知能力を伸ばします。 言語コミュニケーション/認知・行動を育む取り組み ・同じ取り組みを繰り返し行うことや視覚的に提示することで、目の前のことを理解し、興味を持って注目することや見通しを持つこと、聞く力、語彙の広がり、応じる力などを育てます。 ・あいさつ、呼名一返事、出席シール貼り、手遊び、一日のスケジュール確認等を通して、一緒に過ごす友だちや活動内容の理解を促し、安心して活動に取り組めるように支援します。		

集団指導 (3～5歳児)	認知・行動/運動・感覚/言語・コミュニケーション/人間関係・社会性を育む取り組み お子さんの発達段階に合わせた小集団（5～6人程度）での活動を行います。順番や交代などの集団のルール、友達を意識することや相手に合わせて一緒に行動することなどの取り組みを、遊びを通して行います。楽しく経験を積み重ねる中で、社会性や対人・コミュニケーション面の発達を促します。 他者と一緒に行うダンスやリズム遊びを通して、ボディイメージの獲得など運動感覚の発達を促します。	
個別指導	お子さんの課題に合わせて専門職員（心理士、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士）が以下の遊びを組み合わせ、マンツーマンでお子さんの支援を行います。	
	健康面の把握	健康・生活面に配慮した取り組み ・安心、安全な通所ができるよう、来所時に顔色や表情、体調の聴き取りを行い、健康状態の把握をします。一人ひとりの健康状態を把握し、病気の予防や安全性に配慮していきます。通所中に体調が変化した場合には適切に対応します。
	ルールのあ る遊び	人間関係・社会性を育む取り組み ・かくれんぼや鬼ごっこ、むっくりくまさん、しっぽ取りなどのルールのある遊びを行う中で、順番や交代、役割を意識して遊びながら、協調性、社会性の発達を促します。
	感触遊び	感覚・運動を育む取り組み ・様々な素材（スライム、小麦粉粘土、えのぐ等）に触れることで、五感への直接的な刺激を提供し、受け入れられる感覚の幅を広げたり、手先の動きの向上を目指します。

	運動遊び	感覚・運動を育む取組み ・サーキット（くぐる、登る、跳ぶ、またぐ等）遊び、ボール遊び、揺れ遊びなどを行い、粗大運動の発達やボディイメージの獲得、身体をコントロールする力を育みます。 ・手先の操作性や巧緻性の向上のため、はさみやのり、セロテープなどの道具を使用する工作やひも通し、なぞり書き等を遊びの中に取り入れます。 ・必要に応じて理学療法士、作業療法士によるリハビリテーションを行います。
	やり取り遊び	認知行動面を育む取組み ・ブロック、パズル、マグネットなどを用いて完成のイメージをもって構成する遊びを行います。 ・「ちょうだいどうぞ」のやりとりや「1つください」などの指示に応じる場面を遊びの中に取り入れ、他者からの働きかけに応じながら、やりとりする力を育みます。 ・数や形、大きさの概念の理解を深めるため、積木やブロックなどを積む、並べる、組み合わせる、数えるなどを遊びの中で行います。
		言語・コミュニケーションを育む取組み ・クイズや絵カード、玩具などを用いて楽しみながらやりとりを増やしていきます。 ・パネルシアターや絵本を用いて、大人と一緒に楽しむ機会をもち、色や形、名詞の理解を深めます。またお子さんの行動や気持ちを大人がことばにしたり、発することばを広げて返すなど、お子さんに合わせたコミュニケーション支援を行います。
	季節に合わせた製作あそび	こいのぼり、七夕、クリスマス、雛祭りなど自然や季節の移り変わりを感じられるような活動を、えのぐ、クレヨン、シール、糊はりなど道具などを用いて行います。

家族支援
・子育てに関する不安や心配事について、具体的な支援方法や環境づくりについての相談・助言を行います。また、きょうだい児についての相談にも対応します。
移行支援
・所属園や移行先と連携を図り、お子さんのより良い集団生活を支援します。所属園、家庭、当センターそれぞれの場面でのお子さんの状況を共有し、必要な配慮や支援方法を検討する等、お子さんをご家庭を支援します。
地域支援・地域連携
・ 児童発達支援センターとしての役割 - 地域の児童発達支援事業所に対する研修、相談支援の実施。区民向け発達支援講座の開催 - 保育所等訪問支援事業の実施
職員の質の向上
虐待防止、権利擁護、感染症予防対策、防災、防犯、専門知識等に関する研修やOJTを研修計画に基づいて実施します。